



中部電力ミライズ

「コツコツ（CO₂CO₂）ネット」の概要

2021年 3月31日

中部電力ミライズ株式会社

1 「コツコツネット」開発の背景

脱炭素経営に向けた取り組みが加速し、CO2フリー電気や環境価値に関するニーズが多様化



を自社開発
（特許出願中）

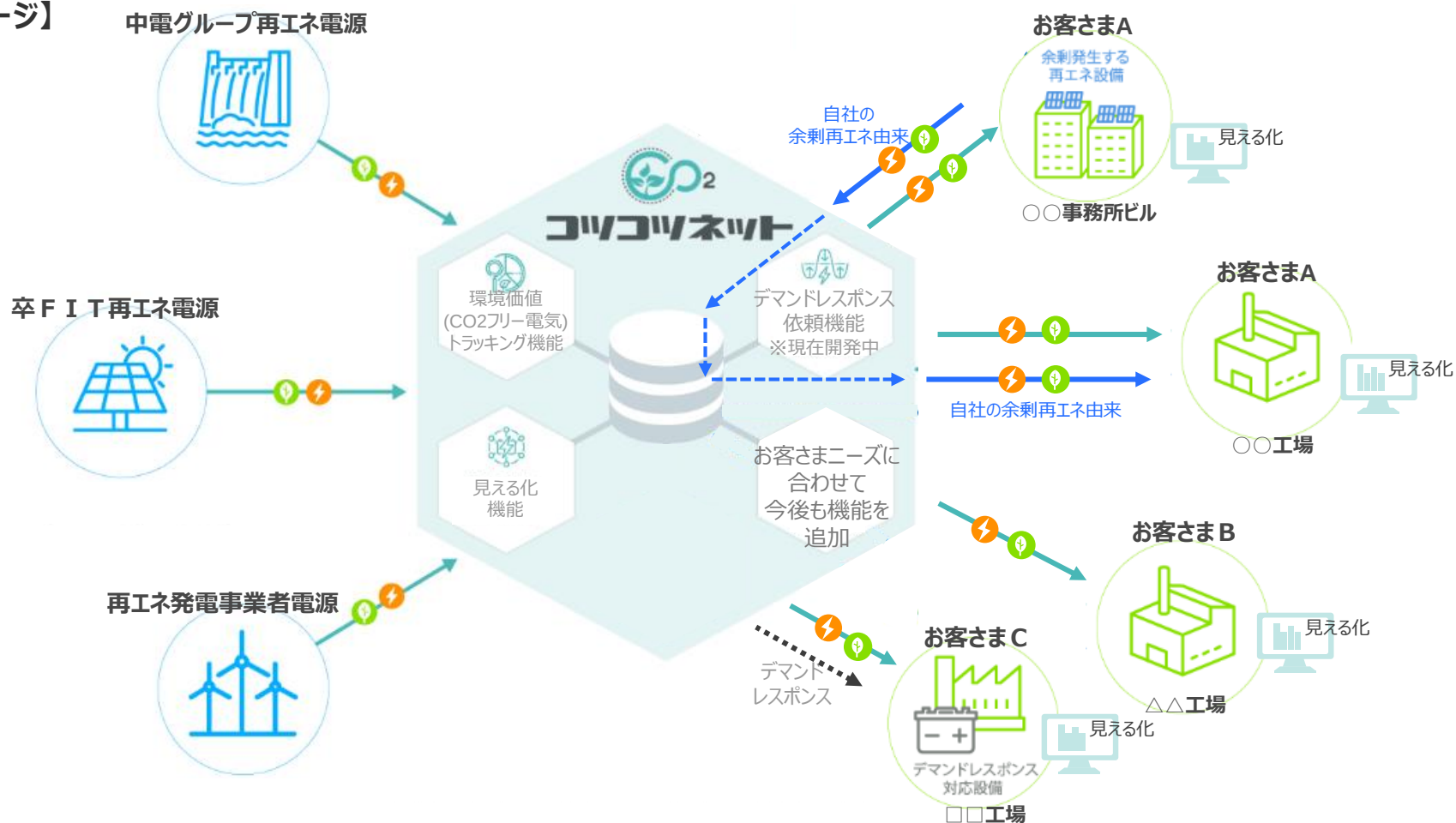
- ・多くのお客さま※の脱炭素に関する新たなニーズに柔軟にお応えすることが可能となった。
- ・今後も、ますます多様化されるお客さまのニーズにお応えできるよう、システムを改良・進化させていく。

※現時点では特別高圧のお客さまを主な対象とさせていただいております

2 システム概要

「CO₂フリー電気」に付加されている「環境価値」について、
『どこ由来のものを・どれだけの量を・いつ・どこの場所へ』お送りしているかを一元的に情報管理

【システムイメージ】

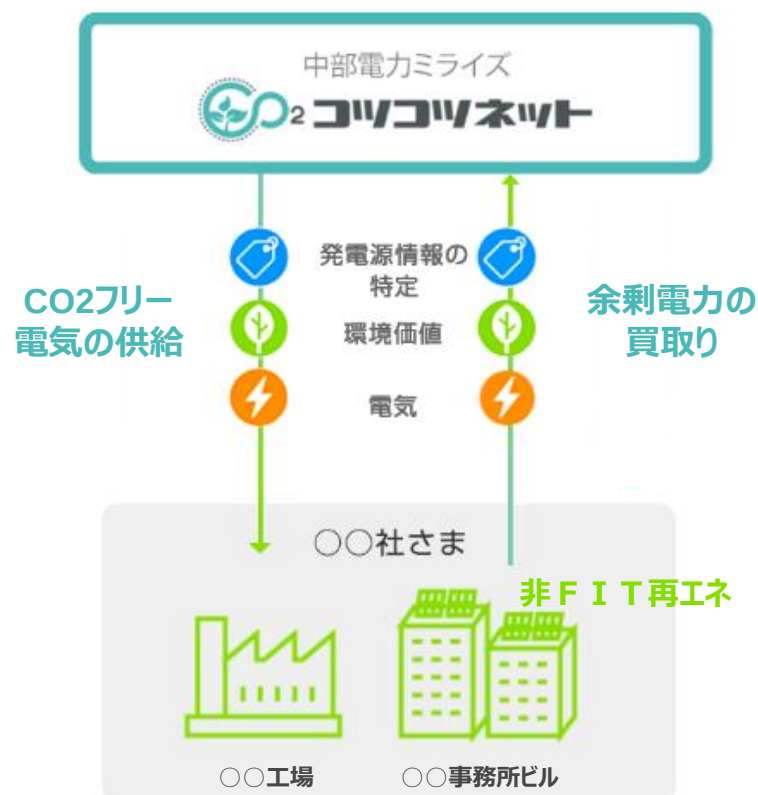


【専用ホームページ】 <https://miraiz.chuden.co.jp/business/kotsukotsu/>

3 ご活用例（1/2）

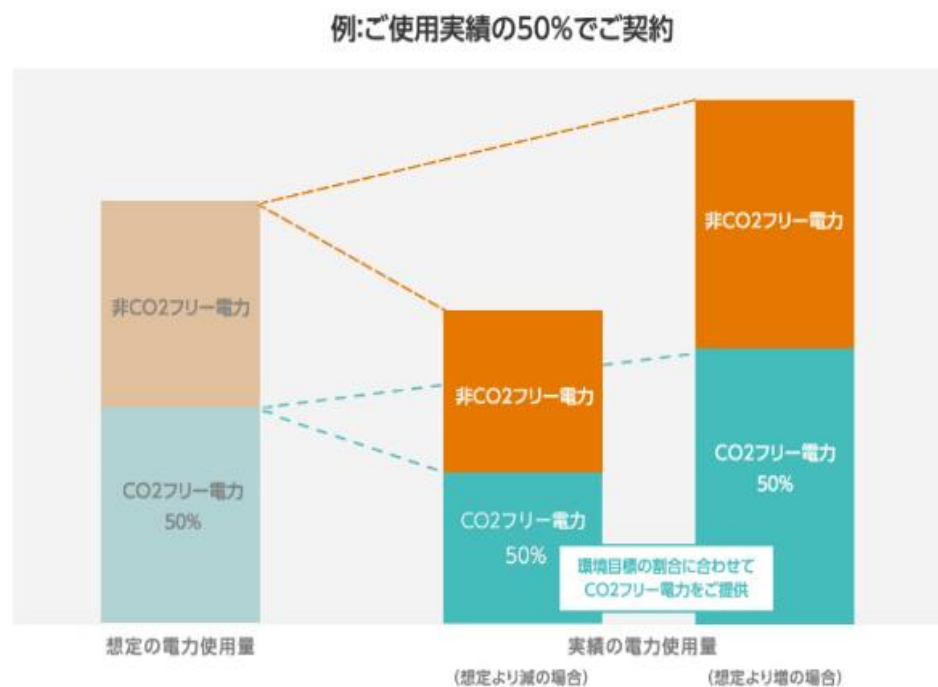
【発電方法や産地を特定した環境価値付電気のお届け】

（例）お客さまがお持ちの再エネ設備にて自家消費しきれなかった余剰電力を当社が買取りし、その環境価値を付加したCO2フリー電気を別の事業場にお送りします。



【電気のご使用量に応じた割合での環境価値のご提供】

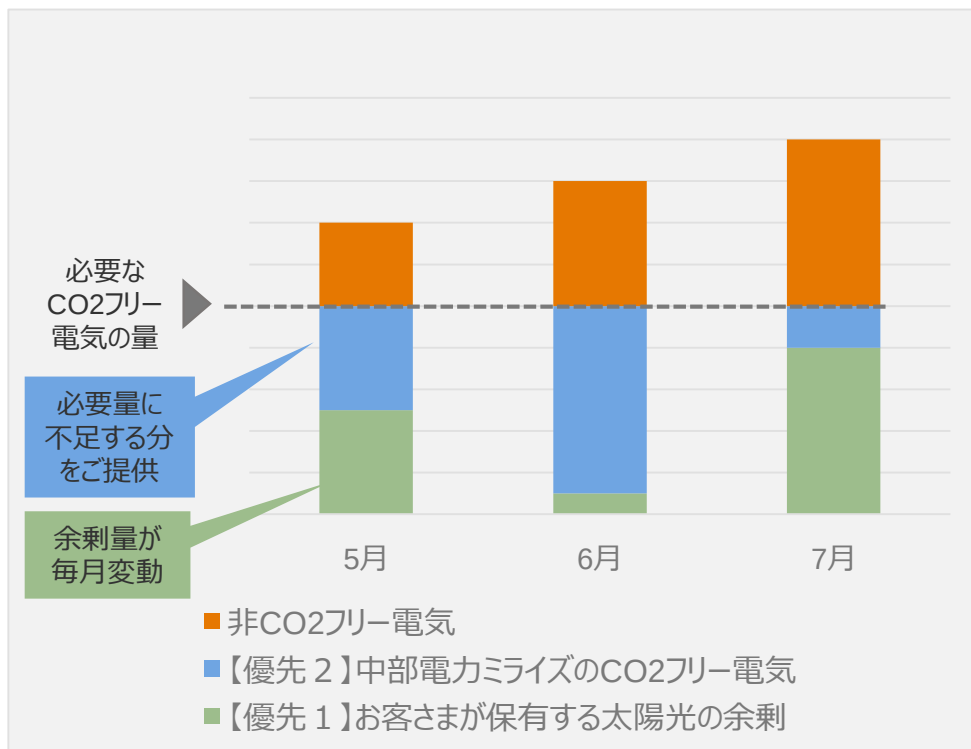
（例）操業状況等に伴う電力使用量の増減に関わらず、割合に応じたCO2フリー価値をお届けします。



3 ご活用例（2/2）

【優先順位をつけて複数種類のCO2フリー電気をご提供】

（例）お客さまの自社設備で発電したCO2フリー電気を優先的に使用いただき、不足分について、別のCO2フリー電気をお送りします。



【CO2フリー電気のご活用状況の「見える化」】

（例）複数の事業場におけるCO2フリー電気のご使用状況を一元的に管理することで、目標達成状況の把握や計画の策定等にご活用いただくことができます。

